

令和5年第1回長南町地方創生総合戦略推進委員会

日 時：令和5年11月20日（月）13：30～14：20

場 所：庁舎2F 第1会議室

出席者：池田委員長、栗山委員、藤原委員、川崎委員、齊藤委員、
松野委員、森川委員、中村委員、磯野委員

欠席者：中橋委員、手嶋委員、織本委員、田中委員、山崎委員

事務局：副町長（企画財政課）河野課長、山本補佐、手嶋

1. 開 会（事務局 山本）13：30

それでは定刻となりましたので、令和5年度第1回長南町地方創生総合戦略推進委員会を始めさせていただきます。本日は公私とも大変お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。初めに関係機関の人事異動に伴いまして新たに委員を委嘱しておりますので、ご紹介させていただきます。厚生労働省千葉労働局茂原公共職業安定所長 栗山委員です。会議に入ります前に欠席者のご報告をさせていただきます。中橋委員、手嶋委員、織本委員、田中委員、山崎委員につきましては欠席のご報告をいただいております。本日の会議につきましては、長南町地方創生総合戦略推進委員会設置条例第6条第2項より過半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立していることをご報告させていただきます。

2. 副町長挨拶（佐久間副町長）

こんにちは。副町長の佐久間と申します。昨年7月1日に就任いたしましたので、よろしく願いいたします。本日はご多忙のところ令和5年度第1回長南町地方創生総合戦略推進委員会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。また、新たに委員になられた栗山様、よろしく願いいたします。

さて、地方創生総合戦略については、令和3年度より、人口減少対策・地域活性化についての重点施策を位置づけた第2期総合戦略がスタートしました。本計画については、令和7年度までの5年間の計画期間となっており、本日は計画年度の2年目となる令和4年度の進捗状況について、ご報告をさせていただきます。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金については、令和2年度より感染症拡大防止や地域経済、住民生活を支援するため、様々な事業を行ってまいりました。本日は本交付金を活用した事業について、内閣府より効果検証の実施を求められておりますので、令和4年度の効果検証についてご説明をさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

3. 委員長挨拶（池田委員長）

皆さん、こんにちは。委員長を務めさせて頂いております池田です。よろしく願い

します。

本日は皆様ご多忙の中、出席頂きまして誠にありがとうございます。また、新任の栗山委員よろしくお願ひします。

さて、本日の議題は先ほどの副町長の挨拶にもありましたように、第2期総合戦略についての進捗状況、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証といった2つの議題となります。

本日お集まりいただいた皆様は、それぞれの分野で経験豊富な方々となります。様々な視点からご意見をいただきたいと考えておりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

4. 議 題 (池田委員長)

※長南町地方創生総合戦略推進委員会設置条例第6条第1項の規定により池田委員長を議長として進行

(1) 第2期総合戦略の進捗状況について

(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

(1) 第2期総合戦略の進捗状況について

※資料1を用いて説明

(基本目標の数値目標の実績と主な事業のKPIについて、各基本目標から1つ抜粋し報告)

本年度開催した、各課の課長による「総合戦略推進本部会議」での、基本目標と主な施策・事業に対する令和4年度の進捗状況の実績をまとめた資料となる。推進本部会議において第2次総合戦略の事業内容については大きな変更等はなし。

【基本目標1 まちにしごとをつくり、安心して働けるようにする】

本町の農業産出額の項目ですが、H29年度の14.9億円を基準値とし、最新の令和元年の実績として10.3億円、R7年度の目標値は21.4億円となります。

(市町村にある事業所における年間の)商品販売額は、H28年度の21.3億円を基準値とし、R7年度は21.3億円と現状維持が目標となっており、H29年度以降の最新値が公表されておりません。本町の製造品出荷額は、H29年度の417.6億円を基準値として、最新の令和元年度実績として358.7億円、R7年度目標値476.1億円となります。

【基本目標2 まちの内外をつなぐ、ひとの流れをつくる】

交流人口(1日あたりの流入人口、通勤通学者と観光地点におとずれた入込客をカウントした値)は、基準値3,641人に対し、R3最新値3,326人、R7年度目標値3,900人となります。

【基本目標3 若い世代の描くライフスタイルを実現する】

15歳~49歳までの年齢別出生率を合計した、合計特殊出生率については、H30年度

合計特殊出生率 1.11 対し、R3 実績値として 1.26、R7 年度目標値 1.22 となります。

【基本目標 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る】

巡回バスの利用者数については基準値 1,862 人に対し、R4 実績値は 1,607 人となっております。巡回バスについて、スクールバス運行に伴い、子どもたちが巡回バスを利用しなくなった影響が大きく、また、コロナ化における密を避けるライフスタイルの変化とともに利用者数が減少したことから、R4 年度末で廃止し、より利便性が高いデマンドタクシーに力を入れることとなりました。

次にデマンドタクシー運行回数については、基準値の 9,570 回に対し、R4 年度の実績は 9,170 回、R7 年度目標値 10,000 回となります。

自主防災組織のカバー率は、18.6%の基準値に対し、R4 年度の実績として 18.3%と R7 年度目標 27.9%となります。

【質疑応答】

池田委員長：ご質問、ご意見等ございますか。

森川委員：最初のページの数値目標の KPI で製造品出荷額等とあり R3、R4 と下がっている

が R7 年度 476.1 と 141%増だが、見通しではなく目標が設定されているのか。

事務局：目標が設定されております。

齊藤委員：表の中で基準値とあるが、ピークの数値のことか。目標とのことだが、他の資料を見る限りでは人口も減っている中で目標が実現可能なのかどうか。

事務局：基準値等、コロナが始まってから目標設定しているが、実態と目標値との差が開いているので、目標値の検討を検討して参ります。

川崎委員：前回出席した際に令和 7 年度の目標値へ向けての対応策を早急に考えていかなければ、目標値達成は難しいと思うので、検討をお願いしますとお伝えしたが、改善点等あるか。

事務局：確かに目標と乖離しているが、5月にコロナが5類に移行したことで、なるべく目標に届くように頑張っていきたいという考えに至り、今回は大幅な見直しは行っていない。次年度各課に令和 5 年度の実績を出してもらおう際に目標の下方修正等あれば直すよう、各課に依頼したい。

川崎委員：合計特殊出生率について、R3 は落ち込んでいるが、R4 には基準値も目標値も上

回っている、値が上がり下がりしている要因はあるのか。

事務局：分母が少なく変動が大きいということです。

池田委員長：それではご質問がないとのことですので、議題2に移ります。

(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

本交付金については、内閣府よりコロナ対応に効果的な対策であれば原則として使途に制限はないとの説明があったが、昨今、国会でコロナ交付金の使途にそぐわない事例等が取り上げられるなどしたため、内閣府より地方公共団体に対し、効果検証を実施するよう求められた。

※資料2-①を用いて説明

本町において令和4年度については、令和3年度の繰り越し分を含め、1億7千6百万が配分され、配分された交付金を使用し20事業を実施した。

※資料2-②、2-③を用いて説明

実施事業の効果検証として、事業の対象別に抜粋し、抜粋した事業について、事業概要、実績、事業効果等を報告。

資料2-②、2-③の事業の対象を見るとわかるように、交通事業者、介護福祉施設、医療従事者、介護施設職員、農業従事者、小・中学校、防災に備えた避難所での感染対策の準備等、様々な分野のみなさんを対象とし、まんべんなく支援がおこなえるよう、活用事業を考え、実施を行った。

R4年度の実施事業、それに伴う、実績、事業効果については、町HPへ掲載し、住民の皆様へ周知することにより効果検証とする。

【質疑応答】

池田委員長：ご質問、ご意見等ございますか。

齊藤委員：令和5年度に併せて6事業行っているとのことだが、これまでと違う新たに取り組んでいる事業はありますか。

事務局：6事業のうち、ほとんどが継続事業となりますが、今回一つとしては「子どもの成長応援臨時給付金」があり、未就学児を養育している世帯の軽減をはかるため、お子さん一人あたり、1万円の給付を行っております。

川崎委員：総事業費の合計をすると令和4年度の交付限度額となるのか。補助対象経費は実績ということか。

事務局：補助対象経費が交付限度額となります。

川崎委員：8番の学校給食材料費負担軽減事業は一番総事業費と補助対象経費との乖離があるが、その差額はどうなっているのか。

事務局：食材費の高騰分を補助している。

川崎委員：予算が余ったわけではないのですね。

事務局：いただいたお金は余っているわけではなく、全て活用させていただいております。

森川委員：効果検証ということで、バラマキではないのかと言われることがある。例えば、農産物直売所や介護タクシー、公共交通へ支援した際に感謝の声が届いているのか。渡しただけで終わっているのか。

事務局：担当課にはそういった声が届いているとのこと。

池田委員長：他に意見はございますか。

(意見なし)

本日予定された議題については終了しました。

これで、議長の任を解かせていただきます。皆様のご協力で、スムーズな議事の進行ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

5. 閉 会 14:20